

## 教育委員会10月定例会 会議録

1 開催日時 令和3年 10月 6日(水) 午後3時から午後3時40分

2 場 所 教育委員会室

3 出席委員 教 育 長 丸 山 陽 一  
同職務代理者 近 藤 守  
委 員 倉 石 和 明  
委 員 塚 田 まゆり  
委 員 茅 野 理 恵

4 説明のために会議に出席した者

教 育 次 長 樋 口 圭 一  
教 育 次 長 勝 野 学  
参 事 兼  
学校教育課長 上 石 秀 明  
教育次長副任兼  
総務課長 藤 澤 勝 彦  
保健給食課長 丸 山 英 樹  
家庭・地域学びの課長 小 池 秀 一  
文化財課長 前 島 卓  
学校支援官 酒 井 好 和  
総務課長補佐 石 坂 陽 子

5 書 記 総 務 課  
庶務担当係長 和 田 美 香

丸山教育長が開会を宣した。

#### <教育長あいさつ>

全国的に緊急事態宣言も解除され、県内の新型コロナウイルスの感染状況も落ち着き、ワクチン接種も進んできている状況にあるが、専門家の中には、早くも冬場の第6波到来を警告している方もいる。このような中、市内の多くの小中学校では、これまで実施を延期していた修学旅行について、行き先の変更や日程の短縮などはあるものの、今月から来月にかけて実施する予定である。何とか次の感染の波が来る前に実施できればと考えている。

また、GIGAスクール構想では、8月末にタブレットの配布が完了し、各校では端末の本格的な活用が進められている。ご承知のように先般、東京都の町田市において、タブレット端末のチャット機能による悪口の書き込み、いじめによる自殺という悲しい事案が報道された。当該小学校では、タブレット端末のログイン時に児童全員が共通パスワードを利用していたということで、いわゆるなりすましによる悪口の書き込みなど、チャットの閲覧が可能になっていた状況であったということである。これを受け、本市においても個人パスワードの設定の徹底と発達段階に応じた情報モラル教育の推進、これについて校長会を通じ各校に依頼をしたところである。今後、タブレット端末の家庭への持ち帰りも見据え、ネットでのいじめの未然防止に向け教育委員会としてもしっかりと取り組んでまいりたいと考えている。

#### <協議事項>

##### 協議1号「長野市立信更中学校の閉校について（案）」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

- ・資料に基づき令和5年3月31日の閉校に向けた今後の予定、保護者からの要望への対応について説明した。

委員 通学区の指定は、信州新町中学校と篠ノ井西中学校どちらかを選択するような方法にするのか、この地区はどちらかの中学であるというように指定するのか。

上石参事兼学校教育課長

一応の通学区域は設定し、更府エリアを信州新町中学校へ信田エリアを篠ノ井西中学校へとは決めるが、どちらのエリアに住んでいても家庭の希望があれば届出によって双方の中学校を選べるようにする。

委員 先々には、篠ノ井西中学区、信州新町中学区というように分けるのか。

上石参事兼学校教育課長

現段階では、一応の通学区域は決めるが、どちらにも行くことができるような環境下ではある。バスの利便性や友達関係の影響などもあるので弾力的に要望に沿った形で運用していきたい。

委員 スクールバスの運行も児童の進学状況に応じ臨機応変に対応するのか。

上石参事兼学校教育課長

基本的には、路線バスを利用できる人は利用していただくが、本数が少ないので、スクールバスを出さざるを得ない状況も生まれてくると考える。

委員 今後中山間地では同じような状況が出てくる中、皆様にきちんと理解していただけるような形で大事に対応していただきたい。

委員 小学校もすぐ考えなくてはならないですね。

上石参事兼学校教育課長

この話し合いについては、小中学校について合わせて進めていたが、中学校をま

ず先行して、引き続き小学校の在り方についても考えていく。

委員 教員の加配については、閉校することが条件ということで行うのか。閉校するまでは、学習保障をするため加配をするということの良いか。どこの学校でも人数が減ったということで教員を加配するということではなく、信更中学が閉校となるということに対しての加配だということか。

上石参事兼学校教育課長

そうです。予算にも影響してくるが、どうしても教員の人数が足りなくなる中、県の統合加配を1人依頼しているが、未定である。市として教員の加配を考えている。

委員 部活はどうしているのか。集団での部活は難しいですね。

上石参事兼学校教育課長

全員バドミントンをしている。

丸山教育長

今後も中山間地の学校は、こういう状況になっていくと考えられるので丁寧に対応していきたいと考える。

丸山教育長が諮ったところ、原案のとおり承認された。

#### <一般行政報告>

報告1号「市議会9月定例会で議論された主な政策課題等について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

樋口教育次長が説明した。

- ・小中学校の特別教室のエアコン設置について
  - ・G I G A スクール構想による学びの充実について
  - ・競争主義の浸透と学力テストについて
  - ・新型コロナウイルス変異株に備えた学校経営について
  - ・配慮が必要な子どもたちのICT活用をした学習支援
  - ・社会体育について 地域部活動への移行について
  - ・不登校対策（人員の確保、相談件数）
  - ・公民館分館について
- など

報告2号「教育費補正予算について」

丸山教育長が事務局に説明を求めた。

樋口教育次長が説明した。

- ・歳出補正額 246,622（千円）
- ・内訳 教育指導費 36,303（千円）
  - 市内小中学校の校外活動における新型コロナウイルス感染症対策のためバスの増車や修学旅行のキャンセル料等保護者負担補助に要する経費
- 小学校建設費 8,019（千円）
  - 信州新町小学校移転改築のための経費（多目的棟下の排水管移設等）
- 中学校施設整備費 202,300（千円）
  - 裾花中学校及び若穂中学校のトイレ洋式化全面改修のための追加経費
- ・繰越明許費 90,877（千円） 朝陽小学校旧屋内運動場解体工事及び渡り廊下の復旧工事完了が年度内に見込めないために繰り越すもの

- ・債務負担行為補正 654,264（千円） 信州新町小学校移転改築事業 多目的棟建設、既存校舎の改修について令和4年度までの債務負担行為限度額を設定するもの
- ・地方債補正 これら事業の実施のために新たに借り入れる市債等の限度額を引き上げる。

委員 洋式トイレ改修の進捗状況はどうか。

樋口教育次長

令和2年度末から令和3年度末の割合の変化は、中学校は50%から71.9%へ小中学校合わせても、58.1%から69.2%へ上昇した。ほぼ、洋式化が進んでおり、今後は長寿命化対策の中で行う。ただ、やはり子どもたちの数が減少しているため、必要な数だけ洋式化している学校もあるため、全ての和式をなくし100%を目指すものではない。

報告3号「令和4年度使用 長野市立小・中学校の教科用図書について」

丸山教育長が説明を求めた。

上石参事兼学校教育課長が説明した。

委員 現在、特別支援学級を有する学校は13校しかないのか。

勝野教育次長

他の学校は、この一覧に掲載の教科書ではなく、もともとの教科書を利用しているという意味である。

報告4号「長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例の一部改正について」

丸山教育長が説明を求めた。

前島文化財課長が説明した。

- ・長野市文化財保存活用地域計画協議会を新たに設置することに伴い、改正する。

<その他>

- 教育委員会の主催、共催及び後援事業について（藤澤教育次長副任兼総務課長）  
後援事業27件（名義のみ）

次回以降の日程確認（藤澤教育次長兼総務課長）

11月定例会 11月5日（金）午後3時から 教育委員会室

12月定例会 12月1日（水）午後3時から 教育委員会室

丸山教育長が閉会を宣した。

令和 年 月 日

会議録署名委員

教育長

同職務代理者

教育委員

教育委員

教育委員